

# むきぼんだ花だより

7月

2014. 7. 12

気象庁の統計によると、真夏日、猛暑日、熱帯夜の日数は、ここ四半世紀で数日～1週間ほど増えているそうです。北半球の過酷な夏の到来です。遺跡周辺に見られる希少種は、温暖化による気象環境の変化によって生育が困難になった結果でしょうか。それとも逆に生育範囲の拡大による兆しでしょうか。いずれにしても多様性が維持されるように暖かく、いや熱く見守っていきましょう。



ウワミズザクラ



コクラン



ナツハゼ

## 「草茂る埋め戻されし墳丘墓」

もと



オオバノトンボソウ



カラタチバナ



ナラガシワ



ハゼノキ



クロモジ



ゴンスイ



アカメガシワ (雄株)



アカメガシワ (雌株)



ウリハダカエデ



イヌホウズキ



コウヤボウキ



オオバヤシャブシ



オオバノトンボソウ



チゴユリ



コ克蘭



ギンラン



シロツメクサ



クサギ



リュウブ



エゴノキ



ツクバネウツギ



コ克蘭



夏来る!!

### カレンダーの植物



別名 ヤマリンゴ

### ★むきばんだを歩く会★

- 指導：鷲見寛幸先生(鳥取県自然観察指導員)
- 毎月第1土曜日午前9時30分～正午
- 入会金 2000円 毎回資料代 300円 いつでも、どなたでも入会可能です
- 問い合わせ：むきばんだ応援団「むきばんだをあるく会」